

News Release

2021年2月1日
株式会社日本政策投資銀行

昭和電線ホールディングス（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 —2年連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、昭和電線ホールディングス株式会社（本社：川崎市川崎区、代表取締役：長谷川隆代、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、1936年に創業した総合電線・ケーブルメーカーであり、「昭和電線グループは、信頼の輪を広げます」という経営理念に則り、すべての事業活動を通じ環境保全に努めるとともに持続的発展が可能な社会の構築に貢献する「環境理念」を定め、グループ一体となって環境保全活動に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 環境マネジメントシステムをグループ一体的に構築し、環境負荷モニタリングを活用した不断の改善を通じ、環境負荷の低減や生産性の向上や環境貢献製品の開発促進等、自主行動計画「ボランタリープラン」に基づいた堅実な環境経営を実践している点
- (2) トップマネジメントの下、CSR推進部を中心とした新たなCSR推進体制を構築したうえで、2020年度より新たに統合報告書を発行し、事業を通じて社会課題解決に取り組む姿勢を幅広くステークホルダーに伝える等、CSR経営を深化させている点
- (3) 昭和改善活動の評価基準に持続可能性の観点を導入したことに加え、CSR推進部が国内事業所を往訪し、従業員に統合報告書を説明する機会を設ける等、従業員一人一人のCSR意識の向上に向けた取り組みを着実に推進している点

その結果、当社は2年連続で「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第1部 電話番号 03-3244-1680